

京香 大津垣 側柵部材セット

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明柵)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。

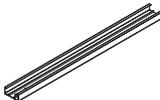
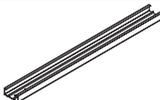


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

■梱包明細書

①側枠部材セット

名称	略図	員数	
		T-6	T-9
大津垣側枠		2	—
大津垣側枠		—	2
シュロ縄		1	1
①-① φ 4 × 20 ナベタッピンネジ 2種		12	16
①-② φ 4 × 30 バインドピアスネジ		8	12
取付説明書	—	1	1

1.本体の切断

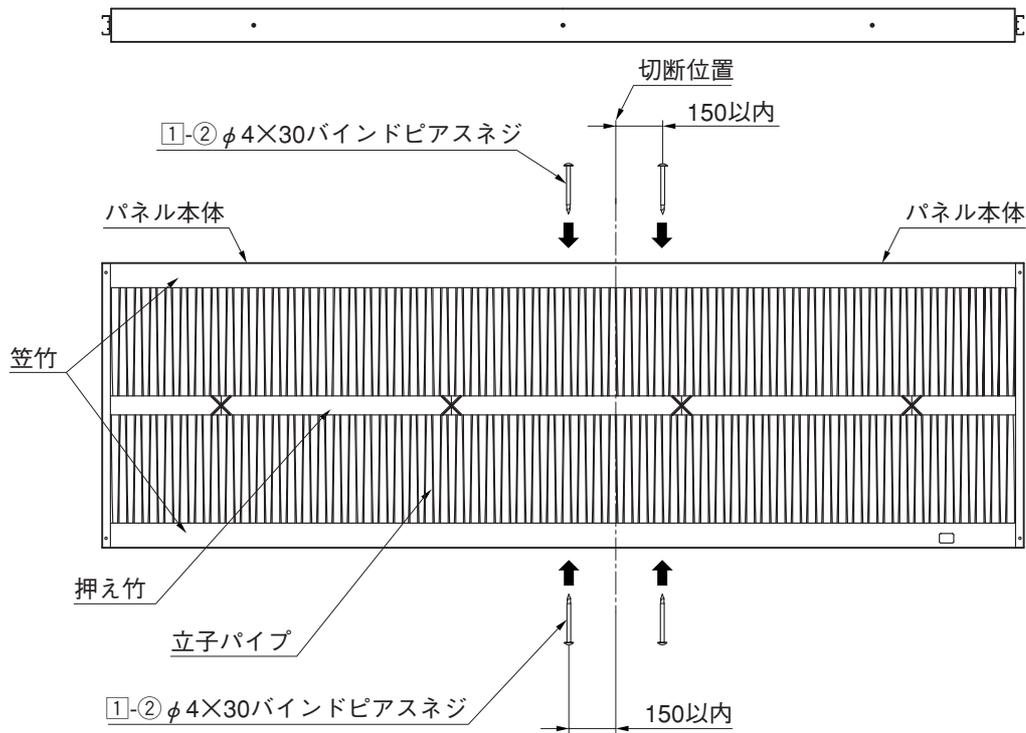


図1-1

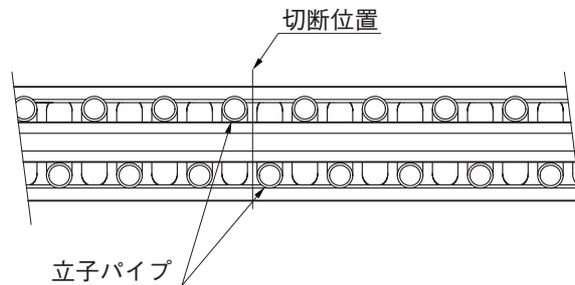


図1-2 横断面図

ポイント

- 切断の時に笠竹をはずさないでください。

- ① 1-2を切断位置から150mm以内に上下方向から取付けてください。
- ② パネル本体を切断位置で切断してください。

ポイント

- 笠竹を1-2でネジ止めせずにパネル本体を切断すると、立子パイプがバラバラになり修復が困難になります。
- 切断位置は立子パイプと立子パイプの谷間を切断すると、立子パイプと側枠の隙間がなく、きれいに仕上がります。(図1-2参照)

注意

- 切断した端面はバリ取りなどの仕上げ処理を行ってください。指などが触れてケガをする原因になります。

2.本体の組立

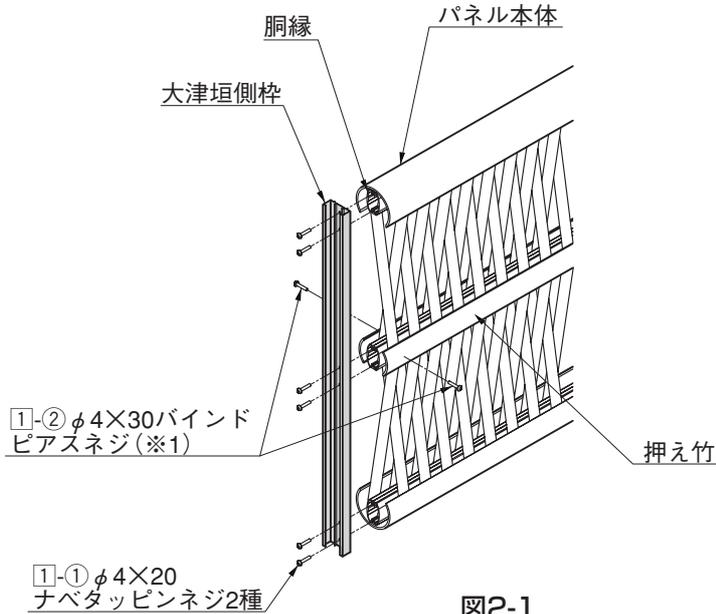


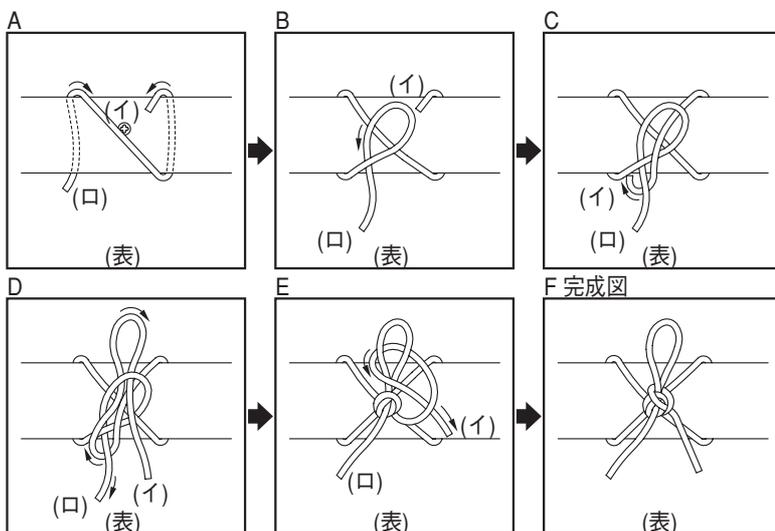
図2-1

- 1 大津垣側枠を1-1で組付けてください。

ポイント

- 押え竹がバタつく場合には、1-2で固定してください。(※1)

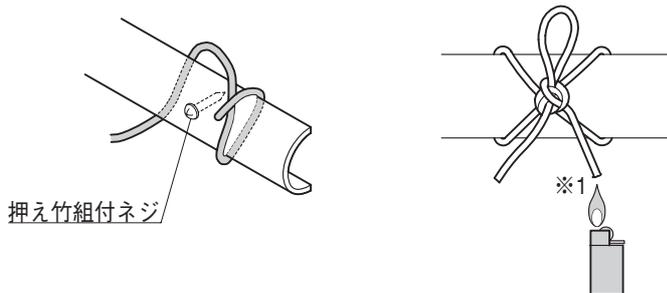
3.シュロ縄のしぼり方



- 1 A図のように、シュロ縄を押え竹に巻き付けて下さい。
- 2 B図のように、(口)の部分で輪を作りC図のように(イ)を通して下さい。
- 3 (イ)をもう一度D図のように輪の中を通して、(口)を引いて下さい。
- 4 E図のように、D図で作った輪に(イ)を巻き付けて←方向に引いて下さい。これで完成です。

ポイント

- シュロ縄は、押え竹組付ネジの位置に合わせて取付けて下さい。
- 縄をしぼった後、先端をライター等でとかしてほどけないようにして下さい。(とかしすぎに注意して下さい。)(※1)



取説コード

C321

QMN603492A
200501A_1001
201108B_1001